

〈SDGsは甘くない〉

長雨でサトイモが元気よく育っている。いや、育つのはサトイモだけではない、草も負けずにどんどん伸びている。例年だとサトイモの畝にこんなに草は生えていない。種芋を植えるとすぐに黒マルチで覆ってしまうからだ。サトイモが伸びるとその大きな葉っぱで日影ができるので、草が出てもそれほどは大きくなれない。そもそもマルチを敷いてあるので、草が生える場所は極端に少ない。でも、今年はマルチを敷かなかった。SDGsに取り組んでいる手前、できるだけプラゴミになるような資材は使いたくない。草が生えるのを承知で思い切って、マルチなしで栽培している。しかし、サトイモの畝にビッシリ生えている草、この草に負けずにどれだけのイモができるかは未知数。「プラゴミを減らそう」と自分にできることをやってみたが、便利な農作業資材に頼ってきた身にSDGsはそう甘くはない。



思えば、サトイモだけでなく、オクラやサンチュ、タマネギ、イチゴ、ダイコン、ハクサイ、キャベツ、トマト、ピーマンとほとんどの野菜にマルチを使っていた。それ故、夏の畑もジャングルになる一歩手前でなんとか持ちこたえていたのだが、今年はかなり厳しい。梅雨が明け、畑に行ける日が増えても猛暑の中での農作業は命がけ、早朝か夕方の方の時間帯にしかできない。熱中症と腰痛に気を付けながら、いつもと違うこの夏の畑をどう乗り切るか、試練が待ち受ける。